

とくしま木づかい県民会議関連行事について

日 時 平成30年7月6日（金）午前10時45分～

場 所 木材利用創造センター林業人材育成棟

（徳島市南庄町5丁目1-9）

●通常総会 10:00～10:30

会員限定

●関連行事

どなたでもご参加いただけます

特別講演 木育サミットin徳島 プレイベント

10:45 木育の取組みについて

赤ちゃんからはじまる生涯木育～ウッドスタートからウッドエンドまで～

東京おもちゃ美術館館長 / 多田千尋 氏

12:00

昼食

基調講演

13:00 林業人材育成棟設計コンセプトについて

仮設住宅、先行高地移転、木材備蓄、林業再生（事前復興がスイッチになる）

有限会社 内野設計代表取締役 / 内野輝明 氏

13:30 木材が人に与える影響について

科学的アプローチによる木の良さの解明

国立研究開発法人森林研究・整備機構 森林総合研究所

木材加工・特性研究領域チーム長 / 杉山真樹 氏

15:00

休憩

15:15 ビジネス空間における木材利用について

最近のオフィスデザインの傾向と木づかいの可能性

株式会社イトーキ 開発本部

商品企画室 第2チームリーダー / 小島 勇 氏

その他

18:00 名刺交換会（会費制）

会場：ザ・パシフィックハーバー（徳島市中州町3丁目5-1）

発表要旨

<特別講演>

東京おもちゃ美術館館長 多田 千尋 氏

木育の取組について

ー赤ちゃんからはじまる生涯木育
～ウッドスタートからウッドエンドまで～

自治体や企業等，多くの機関との連携から生まれる具体的な取り組み事例紹介と対象となる赤ちゃんからお年寄りまでの方々に与える効果について。

木育活動が起点となり地域活性化につながる具体的事例を紹介する。



<基調講演>

有限会社 内野設計代表取締役 内野 輝明 氏

林業人材育成棟設計コンセプトについて

ー仮設住宅、先行高地移転、木材備蓄、林業再生
(事前復興がスイッチになる)ー

3. 1 1以降，様々な立場で取り組んできた建築設計活動が，いつしか事前復興という縦糸でつながり，木材備蓄の実現化を見据えた単一部材での建築として実現の機会を得た。用途も規模も様々だが，各々のプロジェクトに通底する理念がどのように生まれたかを解説し，「木材をどのように使うのか？」の一例として紹介する。



国立研究開発法人 森林研究・整備機構 森林総合研究所

木材加工・特性研究領域 チーム長 杉山 真樹 氏

科学的木材が人に与える影響について

ー科学的アプローチによる木の良さの解明ー

生活環境に木材を用いたときの居心地や使い心地の良さは古くから経験的に知られている。しかし，実際に人にどのような影響を与えるのか科学的手法を用いて実証した例は少ない。今回の講演では，最新の技術開発による新たな木材利用について紹介しつつ，木材研究分野における「木の良さ」解明への取り組み，および得られた成果について解説する。



株式会社イトーキ 開発本部 商品企画室

第2チーム チームリーダー 小島 勇 氏

ビジネス空間における木材利用について

ー最近のオフィスデザインの傾向と木づかひの可能性ー

最近のオフィス空間は家庭のリビングのようデザインが非常に多くなって来ている。昨今のビジネスシーンではグローバル化やコモディティ化による価格低迷が続き，自前主義には限界がきている状況で，社内外が流動的に交わることで起きるオープンイノベーションが注目されている。オフィスに於ける木の活用とその効果でどう答えるか事例を交えて説明する。

